

リンゼイ・ケンプ・カンパニー「エリザベス1世」来日公演記念上映

Lindsay Kemp † A Midsummer Night Dream

# 真夏の夜の夢

目がさめて 最初に見た人に恋をする

妖精ケンプがあなたに魔法をかける。

もう映画を見ているのか、夢を見ているのかわからない。

1983/84年 スペイン・イギリス合作  
カラー1時間18分  
監督+脚本=セレスティーノ・コロナード  
原作=ウィリアム・シェイクスピア  
出演=リンゼイ・ケンプ・カンパニー  
配給=テイト・コーポレーション

10月4日(土) 21:00より  
レイトショー上映開始



スペシャルイベント決定!!

7月22日(火) 21:00

一夜限りの、  
リンゼイ・ケンプ来場トークライブ付。  
最新作「エリザベス1世」  
ダイジェスト映像も先行上映!!

会場:ユーロスペース

<http://www.eurospace.co.jp/>



# リンゼイ・ケンプ・カンパニー「エリザベス1世」来日公演記念上映

## 真夏の夜の夢 Lindsay Kemp † A Midsummer Night Dream

1983/84年スペイン・イギリス合作 カラー16ミリ/デジタル  
1時間18分 配給=テイト・コーポレーション

監督+脚本=セレスティーノ・コ罗纳ード 原作=ウィリアム・シェイクスピア 舞台製作+セットデザイン+衣裳=リンゼイ・ケンプ、デヴィッド・ホートン  
出演=リンゼイ・ケンプ(バック)/ヒボリタ(マヌエラ・ヴァルガデス)/インクレディブル・オーランド(タイターニア)/マイケル・マテュー(オーベロン)/  
フランソワ・テストリエ(チェンジリング)/デヴィッド・メイヤー(ライサンダー)/ニール・カプラン(シーシアス)/デヴィッド・ホートン(デミートリアス)/アニー・ハックル(ハーミア)/  
ジェリル・ヘイズレウッド(ヘレナ)/アティリオ・ロベス(ロミオ・ボットム)/クリスチャン・マイケルセン(ジュリエット・フルート)/ハビエ・サンズ(スターウリングとムーン)

### 解説

河原晶子

シェイクスピアの「真夏の夜の夢」は、決して無邪気で愛らしいだけのお伽話ではない。その美しい夢幻と至福の世界のかげに、ある種の毒気や背徳のイメージに満ちたデュオニソス的な一面をはらんだ一夜の饗宴なのである。リンゼイ・ケンプの演出は、なによりもそのことを主題として大きくとりあげる。そしてリンゼイは、この物語の真の演出者であるバック役を彼自身で演じているのだ。

リンゼイの演じるバックは、大きく裂けた口とロバのような大きな耳、そしてしばを持った悪魔の姿をしている。そしてこの悪戯好きの魔物は、森の妖精の王オーベロンの道化のふりをしながら、じつは世界を彼の手中に取めているのだ。ここでいう、バックと演出家のリンゼイ・ケンプは完全に一体化している。そうしてリンゼイ=バックは、妖精の女王タイターニアをその名も「素晴らしき」インクレディブル・オーランドという盲目の男優に演じさせ、まさしく両性具有を絵に描いたような「お小姓」チェンジリングを登場させ、そしてライサンダーとハーミア、デミートリアスとヘレナという二組の恋人たちを恋の媚薬によってホモ・レスのカップルに代えてしまったりするのである。



この作品はリンゼイ・ケンプ・カンパニーの舞台版をセレスティーノ・コ罗纳ードが脚色・演出した映画版である。コ罗纳ードはスペイン生まれ、後にロンドンに住みリンゼイ・ケンプ・カンパニーの一員として、他にも映画「リンゼイ・ケンプ・サーカス」などを作っている。舞台版のヒボリタ/タイターニア、シーシアス/オーベロンの一人二役に代わって、この映画ではヒボリタ(スペインの人気女優マヌエラ・ヴァルガス)とシーシアスはそれぞれ別の俳優が演じ、さらに映画版のデミートリアスを演じるデヴィッド・ホートンは、現在リンゼイのもっとも重要な協力者である。昨年(1986年)の夏の一夜に観た「真夏の夜の夢」に続いて、この映画版でもリンゼイの魔法の一振りは、またしても私をちょっぴり危険で甘美なもうひとつの世界へと誘ってくれるのである。

### 物語

アテネの王シーシアスがアマゾン国を攻めて女王ヒボリタを強奪し、その婚礼を間近に控えた頃…。この国の貴族の娘ハーミアにはライサンダーという恋人がいるが、ハーミアにはもうひとりデミートリアスという若者が想いを寄せ、そしてデミートリアスに恋をしているヘレナという娘がいる。ハーミアとライサンダーは駆落ちをして森へ逃げ、デミートリアスとヘレナもそれぞれ森へ。そしてシーシアスとヒボリタの婚礼の余興に演じる「ロミオとジュリエット」の稽古のために、町の職人たちも森へ入ってゆく。

さてその森では、妖精の王タイターニアが美しいチェンジリングをとりあつて喧嘩の真最中。オーベロンに仕える妖精バックがほんの気まぐれから操る恋の媚薬によって、森の中へ入りこんだ二組の恋人たちや職人たちはとんだ騒動にまきこまれ、妖精の女王タイターニアまでが一角獣にされた職人のボットム一目惚れしてしまう…。そんな恋の一夜が明けて、シーシアスとヒボリタ、ハーミアとライサンダー、デミートリアスとヘレナの婚礼はとどこおりに行われ、職人たちが演じる「ロミオとジュリエット」に拍手喝采して舞台は大団円を迎える…。

### ●10月4日(土)よりレイトショー上映開始(連日21:00より)

入場料金：一般1700円/大学・専門学校生1400円/会員・シニア1200円  
高校生800円/中学生以下500円

お問合せ:ユーロスペース TEL:03-3461-0211

前売券はチケットぴあにて9月6日(土)より発売

### スペシャルイベント決定!!

### ●7月22日(火)21:00

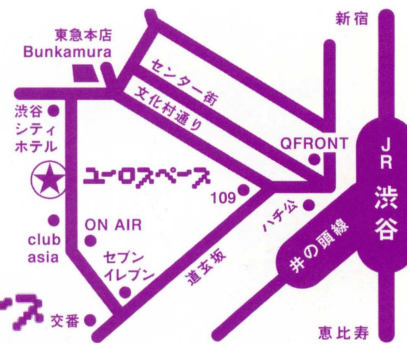
一夜限りの、リンゼイ・ケンプ来場トークライブ付 先行上映

特別鑑賞券:2,000円

6月28日(土)より、チケットぴあにてチケット販売

TEL:0570-02-9999(Pコード:554-347) <http://t.pia.jp/>

ユーロスペース  
EUROSPACE 交番



## リンゼイ・ケンプ・カンパニー 日本公演2008

### 「エリザベス1世 ～ラスト・ダンス～」

10月4日(土)→13日(月・祝) Bunkamura シアターコクーン

“舞台の魔術師”リンゼイ・ケンプ、13年ぶりの来日公演決定!

大英帝国繁栄の礎を築いた女王・エリザベス1世を描く最新作。

詳細は⇒[www.tate.jp/LINDSAY/](http://www.tate.jp/LINDSAY/) 企画・招聘:テイト・コーポレーション 03-3402-9977

チケット絶賛発売中!!

■テイト・コーポレーション <http://www.tate.jp> ■イープラス <http://eplus.jp/lkc/>

■Bunkamura チケットセンター 03-3477-9999

お問合わせ:サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

## リンゼイ・ケンプ

### 「エリザベス1世」 ドロワーイング展

入場  
無料

第1弾:7月17日(木)~27日(日)

第2弾:10月4日(土)~13日(月・祝)

13:00~19:00

最新作「エリザベス1世」をモチーフにしたドロワーイング作品20数点を、初公開!!

会場:ポスターハリスギャラリー

(渋谷区道玄坂2-26-18 朝香ビル103)

詳細・お問合わせ⇒080-2023-0499

<http://posterharis.com/gallery/>